

景況調査票

(平成27年10-12月期)

—記入上のお願—

ご回答にあたっては、 内にご記入ください。

調査票は両面**3ページ**になっています。

<企業概要> 業種、取扱品目、従業者数(パート・アルバイトは除く)、創業年(西暦)をお答えください。
 (複数の業種を営んでいる場合は、主な業種についてお答えください。また、裏面④に西暦早見表が
 ございますので、ご参照ください。)

業 種	取 扱 品 目	従業者数	創業年(西暦)
		名	年

(1) 売上高 (この設問については建設業の方はお答えいただく必要がありません。)
 売上高は前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。(12月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)

①20%以上増加 ②10~20%未満増加 ③10%未満増加 ④10%未満減少 ⑤10%以上減少

(1)10-12月 実績		(1)1-3月 見通し	
-----------------	--	----------------	--

(2) 受注額 (この設問については建設業の方だけお答えください。)
 受注額は前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。(12月については見込みでお答えください。以下の設問も同じ。)

①増加 ②あまり変わらない ③減少

(2)10-12月 実績		(2)1-3月 見通し	
-----------------	--	----------------	--

(3) 採算水準 採算水準はどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

①黒字 ②収支トントン ③赤字

(3)10-12月 実績		(3)1-3月 見通し	
-----------------	--	----------------	--

(4) 資金繰り (イ) 非公開

(ロ)10月から12月までの資金繰りは7月から9月までに比べてどうですか。
 ①楽になった ②あまり変わらない ③苦しくなった

(4)-(ロ)	
---------	--

(ハ)来年1月から3月までの資金繰りは10月から12月までに比べてどうなるでしょうか。
 ①楽になる ②あまり変わらない ③苦しくなる

(4)-(ハ)	
---------	--

(5) 借入 (イ) 非公開

(ロ)10月から12月までの民間金融機関からの借入のしやすさは7月から9月までに比べてどうですか。
 ①容易になった ②あまり変わらない ③難しくなった ④該当なし

(5)-(ロ)	
---------	--

(6) 販売価格 貴社の主な商品(製品、サービス)の販売価格(受注価格)は、前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(6)10-12月 実績		(6)1-3月 見通し	
-----------------	--	----------------	--

(7) 仕入価格 貴社の仕入価格(原材料、部品、商品、燃料など)は、前年の同じ時期に比べてどうですか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

①上昇 ②あまり変わらない ③低下

(7)10-12月 実績		(7)1-3月 見通し	
-----------------	--	----------------	--

(8) 設備投資 設備投資について、10月から12月までに実施しましたか。また、来年1月から3月までに予定はありますか。
 ①実施した(実施予定あり) ②実施せず(実施予定なし)

(8)10-12月 実績		(8)1-3月 予定	
-----------------	--	---------------	--

(9) 経営上の問題点 当面の経営上の問題点について、最も困っているものを次のうちから1つ選んでください。

①売上(受注)の不振 ②利益の減少 ③求人難
 ④設備・店舗の狭小、老朽化 ⑤代金回収困難 ⑥支払期間の短縮
 ⑦借入難(割引難) ⑧その他() ⑨特に問題なし

(9)	
-----	--

(10) 業況判断 (イ)貴社の業況はどうか。10月から12月までの実績、来年1月から3月までの見通しをお答えください。

①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない
 ④やや悪い ⑤かなり悪い

(10)-(イ) 10-12月実績		(10)-(イ) 1-3月見通し	
----------------------	--	---------------------	--

(ロ)貴社の来年4月から6月までの業況はどうなりそうですか。
 ①かなり良い ②やや良い ③良くも悪くもない
 ④やや悪い ⑤かなり悪い ⑥わからない

(10)-(ロ) 4-6月見通し	
---------------------	--

(ハ) 非公開

(11) 雇用 (イ)現在(27年12月)の従業員数(単発や短期での雇用は除く)は何人ですか。また、そのうち、女性や高齢者(65歳以上)、若者(35歳未満)はそれぞれ何人ですか。(該当がない場合は「0」をご記入ください。)

従業員数	うち女性	うち高齢者(65歳以上)	うち若者(35歳未満)
名	名	名	名

(注)1 従業員には役員は含まれません。
 2 女性の高齢者または若者については、「うち女性」と「うち高齢者」または「うち若者」の両方に記入してください。

(ロ)定年制度を導入していますか。
 ①導入している ②導入していない

(11)-(ロ)	
----------	--

(ハ)現在の従業者数は、現在の仕事量やその見通しからみてどうですか。
 ①不足 ②やや不足 ③適正 ④やや過剰 ⑤過剰

(11)-(ハ)	
----------	--

(ニ)ハで「①不足」「②やや不足」と回答した方にお聞きします。人手不足の業績・取引面への影響について最もよく当てはまるものを、次のうちから1つ選んでください。

①売上機会を逸失(受注を断る、営業時間を短縮、出店をあきらめるなど)
 ②納期の長期化、遅延の発生
 ③残業代、外注費等のコストが増加し、利益が減少
 ④残業代、外注費等のコスト増加分を価格転嫁したことで売上が減少
 ⑤特になし
 ⑥その他(具体的にご記入ください)

(11)-(ニ)	
----------	--

(ホ)ハで「①不足」「②やや不足」と回答した方にお聞きします。人手不足のなか業務を進めるにあたり、どのような取り組みをしていますか。よく当てはまるものを2つまで選んでください。

①残業を増加 ②業務の一部を外注化
 ③設備導入による省力化 ④業務プロセス改善による効率化
 ⑤従業員の多能工化(複数の業務を兼務)
 ⑥その他(具体的にご記入ください)

(11)-(ホ)	
----------	--

アンケート票は3ページ(①~③)あります。裏面にお進みください。
 ※自由記入欄も裏面にございます。



(12) 非公開

(13) 非公開

(14) 貴社の業況を判断するうえで材料にしたプラスまたはマイナスの要因について、自由にご記入ください。

<プラスの要因>

<マイナスの要因>

①～③まですべてお書きいただいたうえで、同封の返信用封筒（切手不要）によりご返送ください。ご協力ありがとうございました。

(参考) 西暦早見表

和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦	和暦	西暦
明治 2	1869	明治 27	1894	大正 7	1918	昭和 17	1942	昭和 42	1967	平成 3	1991
3	1870	28	1895	8	1919	18	1943	43	1968	4	1992
4	1871	29	1896	9	1920	19	1944	44	1969	5	1993
5	1872	30	1897	10	1921	20	1945	45	1970	6	1994
6	1873	31	1898	11	1922	21	1946	46	1971	7	1995
7	1874	32	1899	12	1923	22	1947	47	1972	8	1996
8	1875	33	1900	13	1924	23	1948	48	1973	9	1997
9	1876	34	1901	14	1925	24	1949	49	1974	10	1998
10	1877	35	1902	15	1926	25	1950	50	1975	11	1999
11	1878	36	1903	昭和 1	1926	26	1951	51	1976	12	2000
12	1879	37	1904	2	1927	27	1952	52	1977	13	2001
13	1880	38	1905	3	1928	28	1953	53	1978	14	2002
14	1881	39	1906	4	1929	29	1954	54	1979	15	2003
15	1882	40	1907	5	1930	30	1955	55	1980	16	2004
16	1883	41	1908	6	1931	31	1956	56	1981	17	2005
17	1884	42	1909	7	1932	32	1957	57	1982	18	2006
18	1885	43	1910	8	1933	33	1958	58	1983	19	2007
19	1886	44	1911	9	1934	34	1959	59	1984	20	2008
20	1887	45	1912	10	1935	35	1960	60	1985	21	2009
21	1888	大正 1	1912	11	1936	36	1961	61	1986	22	2010
22	1889	2	1913	12	1937	37	1962	62	1987	23	2011
23	1890	3	1914	13	1938	38	1963	63	1988	24	2012
24	1891	4	1915	14	1939	39	1964	64	1989	25	2013
25	1892	5	1916	15	1940	40	1965	平成 1	1989	26	2014
26	1893	6	1917	16	1941	41	1966	2	1990	27	2015